

(仮称)豊富町定住支援センターの整備について

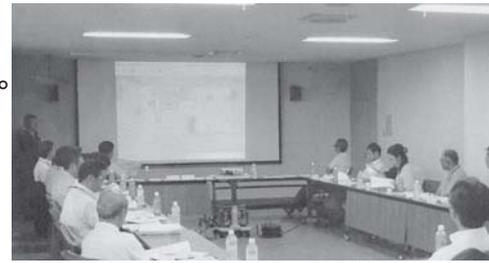
1 定住支援センター設計協議会

定住支援センターの具体の設計をおこなうにあたり、施設全体の設計の調整をおこなうため、9月2日(金)町民センターで「設計協議会」を開催しました。協議会のメンバーは、学童保育や町内会など関係する団体9名のほか、学識者2名、役場内の関係課7名の計18名の委員と、設計事務所を含む事務局で構成されています。

当日の協議会では、設計を担当する(株)アトリエブクから、定住支援センター設計プロポーザルの提案内容や施設のコンセプトをスライドや模型を使用して説明し、これを基に具体の設計に向けた意見交換をおこないました。

各委員からは、施設内の交流の仕掛けとしてできるだけオープンな施設とすべきという意見がある一方で、管理面や音の問題から明確に仕切るべき、多目的ホールの利用方法、サークルなどで利用する会議室の数、収納スペースの面積、駐車場や堆雪スペースの確保、さらには既存の消防車庫の景観上の問題など、様々な観点から意見が挙げられました。

今後はこれらの問題点や課題、また住民ワークショップの結果も踏まえながら設計案を作成し次回、協議会にその案の検討をおこなうこととしました。



2 住民ワークショップ

定住支援センターをより利用しやすい施設、使われる施設とするため10月2日(日)豊富保育園で「住民ワークショップ」を開催しました。住民ワークショップには、町民や豊高生、施設の運営などを担う団体など約30名が参加しました。

前段では「敷地を歩こう」と題して、建設予定地に想定する建物の大きさのビニール紐をはり、施設の大きさや、各施設からの動線、駐車場の大きさなどを体感しました。

北海道大学の瀬戸口教授の進行のもとおこなわれたワークショップでは①子育て・学童②学び・健康③文化・憩いのテーマごとに参加者が3班に分かれ、北大の学生がそれぞれテーブルにつき、施設のパネルなどを使いながら施設の利用方法について意見を出し合いました。主な意見は表-1のとおりです。

このワークショップにより、各室の横断的な使い方や、会議室などは時間を区切ることによって自習スペースなど多用途に利用できること、また調理室など配置の再検討が必要であることなど、課題や方向性が整理されました。今後、これらを踏まえて具体の設計案を作成し、次回はそれを基に具体の使用方法についてワークショップを開催することとしました。



【表-1】

調理室／特産品を使った商品開発・売店での販売をしたい／広い二ワを使い、町民が作った野菜などを調理・食事をする施設として使用したい／子ども活動・学生活動・高齢者活動をつなぐためのイベントなどをおこないたい／イベント時などに多目的ホールと連動して利用したい／食育がおこなわれやすいよう開放的で集いやすく、台の高さも子どもやお年寄りが使いやすいように／お年寄りのために座って調理できるスペースを

図書室／畳の小上がりがほしい／子どもと親がくつろげるように／子どもを見守りながら本を読みたい／貸出図書の特集コーナーを／本を読みながらコーヒーを飲みたい／子ども用の個室、トイレ、授乳室がほしい／学生が勉強しやすい場所や参考になる本をそろえてほしい／日当たりのよいところでのんびり本を読みたい／テスト勉強をしたい／紙芝居、読み聞かせができるように／読み聞かせは床に座れるように

その他／活動を活発にする人をボランティアとして運営に入れてほしい／ギャラリー、まちの縁側、通路のテーブルなどで飲んだりしたい

健康トレーニング／利用を促すような目標やきっかけづくり(会員制やインストラクターの常駐)をしてほしい／インストラクターがいてほしい／健康教室などを開催してほしい／お年寄り用のトレーニングプログラムを設けてほしい／リハビリ用施設としても利用したい／シャワー室がほしい／室内で走れるように／自販機を置いてほしい

多目的ホール／町民センターとは違った魅力(座席、音響)がほしい／二ワとのつなぎとして屋根を張り出させてイベント時の利便性を向上してほしい／雨天時の活用を考慮して、内部と外部を一体的に使いたい／映画の上映をおこなえるようにしてほしい(質の高い音響・照明)／バンドの演奏で使用したい／学校祭に利用したい／昼間は子どもの利用で開放し、夜間はカラオケ会場として開放する／よさこい、踊り、ヨガ、体操教室に利用したい

憩いの場／自分達で食べ物を持ち寄って集まりたい／休みながら子どもを見守るスペースがほしい／バスの待合場として利用したい／若者の活動を見ながら楽しくお茶を飲めるようにしてほしい／和室を併設してほしい／地域の人と散歩中の保育園児がふれあえるような場にしてほしい／活動が見えるようにしてほしい／交流が苦手な人もくつろげるような場所がほしい／高齢者が気軽に出かけられるような仕組みがほしい／にぎやかで誰かしら何かをしている場所に／部分として使え、全体でも使えるように

子ども遊びスペース／子どもの遊ぶ姿を見ながら親同士がゆっくりと交流できる場所もほしい／子どもと一緒に遊べるスペースがほしい／年齢の低い子どもも安心して遊べる設備にほしい